

<福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ>
(8月26日 午後3時現在)

平成23年8月26日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

福島第一原子力発電所は全号機（1～6号機）停止しています。

1号機（停止中）

- ・ 3月12日午後3時36分頃、直下型の大きな揺れが発生し、1号機付近で大きな音があり白煙が発生しました。水素爆発を起こした可能性が考えられます。
- ・ 3月25日午後3時37分より原子炉への淡水の注入を開始し、現在は外部電源から受電した電動ポンプで淡水の注入を行っています。
現在の注水量は、給水系配管から約 3.8m^3 /時です。
- ・ 4月7日午前1時31分、原子炉格納容器内へ窒素ガスの注入を開始しました。
- ・ 8月10日午前9時、原子炉建屋カバーリングにおいて鉄骨組立てを開始しました。

2号機（停止中）

- ・ 3月15日午前6時頃に圧力抑制室付近で異音が発生、同室の圧力が低下しました。
- ・ 3月26日午前10時10分より原子炉への淡水の注入を開始し、現在は外部電源から受電した電動ポンプで淡水の注入を行っています。
現在の注水量は、給水系配管から約 3.7m^3 /時です。
- ・ 6月28日午後8時6分、原子炉格納容器内へ窒素ガスの注入を開始しました。

3号機（停止中）

- ・ 3月14日午前11時1分頃、1号機同様大きな音とともに白煙が発生したことから、水素爆発を起こした可能性が考えられます。
- ・ 3月25日午後6時2分より原子炉への淡水の注入を開始し、現在は外部電源から受電した電動ポンプで淡水の注入を行っています。
現在の注水量は、給水系配管から約 7m^3 /時です。
- ・ 7月14日午後8時1分、原子炉格納容器内へ窒素ガスの注入を開始しました。

4号機（定期検査で停止中）

- ・ 3月15日午前6時頃、大きな音が発生し、原子炉建屋5階屋根付近に損傷を確認しました。
- ・ 現時点において、原子炉格納容器内での冷却材漏えいはないものと考えています。

5号機（定期検査で停止中）

- ・ 安全上の問題がない原子炉水位を確保しております。
- ・ 3月19日午前5時、残留熱除去系ポンプを起動し、使用済燃料プールの冷却を開始しました。
- ・ 3月20日午後2時30分、原子炉は冷温停止状態となりました。
- ・ 7月15日午後2時45分、本設の残留熱除去海水系（B系）ポンプによる残留熱除去系（B系）の運転を開始しました。
- ・ 現時点において、原子炉格納容器内での冷却材漏えいはないものと考えています。

6号機（定期検査で停止中）

- ・ 安全上の問題がない原子炉水位を確保しています。
- ・ 3月19日午後10時14分、残留熱除去系ポンプを起動し、使用済燃料プールの冷却を開始しました。
- ・ 3月20日午後7時27分、原子炉は冷温停止状態となりました。
- ・ 現時点において、原子炉格納容器内での冷却材漏えいはないものと考えています。

使用済燃料プールの冷却作業

- ・ 5月31日午後5時21分、2号機の使用済燃料プール冷却浄化系の代替冷却装置によるプール水の循環冷却を開始しました。
- ・ 6月30日午後7時47分、3号機の使用済燃料プール冷却浄化系の代替冷却装置によるプール水の循環冷却を開始しました。
- ・ 7月31日午後0時44分、4号機の使用済燃料プール冷却浄化系の代替冷却装置によるプール水の循環冷却を開始しました。
- ・ 8月10日午前11時22分、1号機の使用済燃料プール冷却浄化系の代替冷却装置によるプール水の循環冷却を開始しました。

その他

- ・ 5月10日午前11時、6号機原子炉建屋地下から同号機廃棄物処理建屋へ溜まり水の移送を開始しました。
- ・ 6月13日午前10時頃、2、3号機スクリーンエリアに設置した循環型海水浄化装置の運転を開始しました。
- ・ 6月17日午後8時、水処理設備において滞留水の処理を開始しました。また、7月2日午後6時、水処理設備による処理水を、バッファタンクを経由して原子炉へ注水する循環注水冷却を開始しました。
- ・ 8月19日午後7時41分、セシウム吸着装置から除染装置へのラインと第二セシウム吸着装置の処理ラインの並列運転による滞留水の処理を開始しました。
- ・ 8月20日午前11時34分、4号機の使用済燃料プールにおいて塩分除去装置の運転を開始しました。
- ・ 8月24日午前9時30分、3号機タービン建屋から集中廃棄物処理施設プロセス建屋へ溜まり水の移送を開始しました。
- ・ 8月25日午前10時から午後4時まで、6号機タービン建屋内から仮設タンクへ溜まり水の移送を行いました。
- ・ 8月25日午前10時3分、2号機タービン建屋から集中廃棄物処理施設高温焼却炉建屋へ溜まり水の移送を開始しました。
- ・ 8月25日午前11時30分頃、3号機主要変圧器付近のがれき撤去作業中に、がれきの隙間から液体が流出していることを確認しました。現場において、同変圧器の冷却用油配管から同変圧器内の絶縁油が流出していることを確認しました。
その後、午後6時10分、油の流出が停止していることを確認しました。原因は、がれき撤去作業中に誤って同変圧器のラジエータ用油配管を撤去したため冷却用油配管が損傷したものと推定しました。今後、防油堤内および地下タンクの状況等を確認します。
- ・ 8月26日午前10時、6号機タービン建屋内から仮設タンクへ溜まり水の移送を開始しました。
- ・ 8月26日午後2時21分、セシウム吸着処理水移送ポンプ（A）が過負荷により自動停止したため、セシウム吸着装置が停止しました。現在、詳細について調査中です。なお、原子炉への注水は継続しています。

以上